

滋慶学園グループ

米パークリー音楽大と提携

滋慶医療科学大学院大学や専門学校など計70校を展開する滋慶学園グループ（大阪市中央区）は、米国音楽界の名門校パークリー音楽大学と「パークリー・インターナショナル・ネットワーク（BIN）パートナーシップ契約」を締結した。契約期間は3年間。

滋慶学園グループは日本で唯一のパークリーのパートナー校となり、パークリーへの編入コースの開設やロゴの使用などが可能となる。これを機に、グループの甲陽音楽学院（神戸市灘区）との単位互換協定を更新する。

同時に、パークリーに編入する滋慶学園グループの優秀な学生に対して2年間の学費相当額約800万円の奨学金を授与す



握手を交わす浮舟邦彦滋慶学園グループ総長（右）とロジャー・ブラウンパークリー音楽大学長

る奨学金制度を創設。今年3月、甲陽音楽学院高校科を卒業した齋藤太陽さんが、同制度の最初の利用者として今年9月から2年間パークリーに留学する。

また、昨年3月に滋慶学園グループ校となった甲陽音楽学院を18年に神戸新開地に移転し、

正式認可校の専門学校として再スタートさせる計画も進める。

滋慶学園グループの浮舟邦彦総長は「提携を通して、それぞれの強みを生かし、社会の要請に応えられる革新的な音楽教育を展開していきたい」と述べた。